

糖尿病・内分泌・生活習慣病科（必修）

1. 到達目標

(1) 一般目標 (GIO)

ア 研修医に問われる6つの core competency について理解し、基本的能力として身に付けることができる。

イ 糖尿病などの代謝性疾患について、診察や検査が行える基礎的知識と 技能を修得し、診断に基づいた治療が行えるようになる。

ウ 内分泌疾患、電解質異常について、診察や検査が行える基礎的知識と 技能を修得し、診断に基づいた治療が行えるようになる。

合わせて内科全般の診察や検査について理解し、それに基づいて的確な診断及び判断が行えるようになる。

(2) 行動目標 (SBOs)

ア 内科一般診療 受持ち患者と良好な医師-患者関係を築き、適切な面接と診察により患者の病態生理を把握し、診断に必要な検査の立案、治療計画の立案、実行ができる能力を身につける。

イ 以下に示す専門領域の基本的診察手技・検査法を理解し、習得する。

① 内分泌領域 ・甲状腺、副腎、下垂体、副甲状腺ホルモンの生理作用、各検査の意義、適応 ・各種画像検査(X 線、CT、MRI, 超音波、RI 検査)及び負荷試験の適応、方法、評価

② 代謝・糖尿病領域 ・糖尿病の診断・評価に必要な検査の意義、正常値、目標値 ・糖尿病合併症の診断と評価(細小血障害、大血管障害など) ・脂質異常症、高尿酸血症の診断、分類、治療

③ 電解質異常領域 ・病態生理を理解し、鑑別診断を挙げて原因を究明

ウ 以下に示す専門領域の治療(食事・運動・薬物療法)を理解し、実際に処方・実施できる。

① 内分泌領域 ・バセドウ病に対する抗甲状腺剤治療、アイソトープ治療 ・各種ホルモン補充療法1

② 代謝・糖尿病領域 ・目標カロリーの計算、合併症を考慮した栄養処方 ・患者の身体的・社会的背景に応じた運動処方 ・経口血糖降下薬、注射薬(インスリン製剤、GLP-1 受容体作動薬)の特性に基づく薬物処方 ・患者の服薬アドヒアランスを高めるための服薬指導 ・自己注射・自己血糖測定手技の指導 ・1型糖尿病や糖尿病合併妊娠、妊娠性糖尿病など、特殊な病態に対する治療 ・糖尿病を有する患者の周術期やステロイド治療時の血糖管理 ・脂質異常症、高尿酸血症等の代謝性疾患患者の栄養指導、薬物治療 ・行動変容を図るための療養指導の実際 ③電解質異常領域 ・酸塩基平衡、水および電解質代謝を理解した適切な輸液療法

2. 方略 (LS)

(1) 外来診療

原因の同定できない複雑な病態および愁訴について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。倫理的な側面や、生物心理社会的な

デルに基づく診療ができる。

(2) 病棟診療

- ア 指導医と共に入院患者を担当医として受け持ち、診療に参加して入院診療録に記載する。
- イ 病歴、身体所見をとり、アセスメントを行って鑑別診断のために、診断のための検査計画、治療計画を立案する。
- ウ 各種検査所見、画像所見、病理所見を十分理解し、診断、病態の把握を行う。
- エ 指導医と共に立案した治療計画に基づいて、処方、患者への指導、服薬指導を行なうとともに、合併症・副作用などへの対応を経験する。
- オ 症例検討会において症例の提示を行い、医学的討議に参加する。
- カ 研究会・学会等に参加して、糖尿病・内分泌・代謝疾患・リウマチ性疾患の理解に必要な知識・情報を収集する。

(3) 初期救急対応

緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には 緊急対応や院内の専門診療科との連携ができる。

- ア 糖尿病昏睡(糖尿病ケトアシドーシス、高浸透圧高血糖症候群)
- イ 低血糖症
- ウ 糖尿病患者のシックデー対応
- エ 突発性難聴など緊急のステロイドパルス療法時の血糖値管理
- オ 内分泌クリーゼ(甲状腺クリーゼ、副腎クリーゼ)に対する治療
- カ 副腎不全に対する治療
電解質異常(高ナトリウム血症、低ナトリウム血症、高カルシウム血症、低カルシウム血症)

3. 評価 (Ev)

全科共通の評価表 I・II・III を用いて評価

4. 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
朝				部長回診	
午前	病棟	病棟	外来 (新患を診察)	病棟、新患カンファレンス	病棟
午後	病棟カンファレンス(看護師・栄養士・薬剤師・患者・患者家族)	病棟	病棟 自己注射/血糖測定手技習	病棟カンファレンス(看護師・栄養士・薬剤師・患者・患者家族)	病棟

糖尿病・代謝疾患

*月に 1 回 糖尿病試食会教室があり、その週にあたった場合参加(午前 11 時から午後 1 時まで。試食会にも参加)

内分泌

*木曜日午後、副腎静脈サンプリングがある場合は、検査に参加する。

*超音波ガイド下、甲状腺針生検(外来)がある場合は、検査を見学する